



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結） 平成16年8月13日

上場会社名 **ダイコク電機株式会社** (コード番号：6430 東証・名証第一部)
 (URL <http://www.daikoku.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 小山 晴久
 問合せ先責任者 役職名 取締役総務センタ長 氏名 伊藤 茂年 TEL (0568) 88-7111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 財務諸表等の作成に際して準拠した基準 :(中間財務諸表規則)
 ・会計処理方法の変更の有無 :無
 ・中間決算等と異なる会計処理の有無 :無
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 :無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績（単体）の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	11,547	67.1	2,038	278.7	2,106	205.8
16年3月期第1四半期	6,908		538		688	
(参考)16年3月期	39,433	2.1	4,849	11.3	5,342	6.5

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	1,279	255.9	86	55	-	-
16年3月期第1四半期	359		24	32	-	-
(参考)16年3月期	3,068	2.9	196	84	-	-

(注) 期中平均株式数 17年3月期第1四半期 14,783,900株 16年3月期第1四半期 14,783,900株
 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

[経営成績（単体）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、設備投資が増加するなど着実な景気回復を続けており、雇用情勢も改善の兆しが見えてまいりました。

当社が関わるパチンコ業界におきましては、依然厳しい状況が続いておりますが、第1四半期は7月1日施行の遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の改正を控え、パチンコホールの新装・改装等の設備投資が活発になりました。

そのような状況下、当社の第1四半期業績は、売上高115億47百万円（前年同期比67.1%増）、営業利益は20億38百万円（前年同期比278.7%増）、経常利益は21億6百万円（前年同期比205.8%増）、当期純利益は12億79百万円（前年同期比255.9%増）となりました。

事業部門別の業績は次の通りであります。

情報システム事業では、パチンコホールの新装・改装需要によりホールコンピューティングシステム「C」や情報公開システムのプレジャービジョン、IL-90Cashが好調に推移しました。

その結果、売上高は、66億52百万円（前年同期比61.7%増）となりました。

制御システム事業では、前年同期と比べ市場で評価された遊技機が多かったため表示ユニットの売上が好調に推移しました。

その結果、売上高は、48億95百万円（前年同期比75.1%増）となりました。

(2)財政状態(単体)の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第1四半期	43,521	21,257	48.8	1,437	85
16年3月期第1四半期	37,562	18,162	48.4	1,228	55
(参考)16年3月期	44,322	20,874	47.1	1,401	28

(注) 期末発行済株式数 17年3月期第1四半期 14,783,900株 16年3月期第1四半期 14,783,900株
 期末自己株式数 17年3月期第1四半期 -株 16年3月期第1四半期 -株

(3)キャッシュ・フローの状況

(百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,955	836	1,164	10,620
16年3月期第1四半期	2,990	212	552	7,191
(参考)16年3月期	1,863	535	1,609	10,664

[財政状態(単体)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は、総資産は売掛金の減少などにより、前期末と比べ8億1百万円減少し435億21百万円となりました。

株主資本は、任意積立金の増加により、前期末と比べ3億82百万円増加し212億57百万円となりました。

その結果、株主資本比率は前期末と比べ1.7ポイント増加し48.8%となりました。

キャッシュフローにつきましては、営業活動の結果得られた資金は、好調な四半期利益により19億55百万円となりました。

投資活動の結果使用した資金は、開発投資などにより8億36百万円となりました。

財務活動の結果支出した資金は、長期借入金返済と配当金支払いにより11億64百万円となりました。

その結果、第1四半期の現金及び現金同等物は、前期末とほぼ同じ106億20百万円となりました。

3.平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

(1)平成17年3月期中間業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

	予想売上高	予想経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成16年5月14日発表)	16,670	1,570	890
今回修正予想(B)	18,700	2,090	1,170
増減額(B-A)	2,030	520	280
増減率	+12.2%	+33.1%	+31.5%
(参考) 前年同期(平成15年9月期)実績	15,987	1,804	1,061
前年同期実績からの増減率	+17.0%	+15.9%	+10.3%

(2)平成17年3月期通期業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成16年5月14日発表)	39,000	4,870	2,790
今回修正予想(B)	40,000	5,000	2,860
増減額(B-A)	1,000	130	70
増減率	+2.6%	+2.7%	+2.5%
(参考) 前年同期(平成16年3月期)実績	39,433	5,342	3,068
前年同期実績からの増減率	+1.4%	6.4%	6.8%

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 193円45銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては下記をご参照下さい。

[業績予想(単体)に関する定性的情報等]

中間業績予想(平成16年4月1日~平成16年9月30日)につきましては、情報システム事業のホールコンピュータや情報公開システムの売上が好調に推移したことや、制御システム事業で下期に予定しておりました表示ユニット売上の一部が第2四半期に計上される見込みとなったことにより、売上高、利益とも当初予想を上回る見込みです。

平成17年3月期通期業績(平成16年4月1日~平成17年3月31日)につきましては、開発費の先行投資や社内設備投資、体制強化のための人員増を予定しておりますが、売上高、利益ともに当初予想を上回る見込みです。

【見通しに関する注意事項】

本資料中に記載されている市場予測や業績見通しは、当社の経営陣が現在有効な情報に基づき判断したもので、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績は記載事項と大きく異なる結果となる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産					
1 現金及び預金	10,620,138	7,191,541	3,428,596	47.7	10,664,874
2 受取手形	7,518,001	4,939,844	2,578,157	52.2	4,238,520
3 売掛金	4,449,796	4,112,200	337,596	8.2	8,972,306
4 たな卸資産	3,722,704	4,023,156	300,452	7.5	2,973,351
5 繰延税金資産	270,705	262,345	8,359	3.2	240,060
6 その他	394,923	365,045	29,877	8.2	447,546
7 貸倒引当金	10,024	2,576	7,448	289.1	11,112
流動資産合計	26,966,245	20,891,558	6,074,686	29.1	27,525,546
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	3,932,484	4,146,239	213,755	5.2	3,993,090
(2) 土地	2,696,334	2,696,334	-	-	2,696,334
(3) その他	1,256,138	1,198,379	57,758	4.8	1,297,345
有形固定資産合計	7,884,957	8,040,953	155,996	1.9	7,986,770
2 無形固定資産	1,475,346	1,224,407	250,939	20.5	1,582,207
3 投資その他の資産					
(1) 繰延税金資産	907,267	1,038,551	131,283	12.6	932,799
(2) 会員権	2,050,499	2,238,367	187,868	8.4	2,047,527
(3) 保険積立金	1,849,800	1,949,538	99,737	5.1	1,845,385
(4) その他	3,496,490	3,469,442	27,047	0.8	3,510,634
(5) 貸倒引当金	1,109,084	1,289,923	180,839	14.0	1,108,014
投資その他の資産合計	7,194,973	7,405,975	211,002	2.8	7,228,332
固定資産合計	16,555,277	16,671,336	116,059	0.7	16,797,310
資産合計	43,521,522	37,562,895	5,958,627	15.9	44,322,856

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
流動負債					
1 支払手形	9,584,240	5,922,020	3,662,219	61.8	7,173,970
2 買掛金	2,050,442	2,048,169	2,273	0.1	4,039,205
3 短期借入金	2,500,000	2,000,000	500,000	25.0	2,500,000
4 1年以内返済予定の 長期借入金	475,000	1,975,000	1,500,000	75.9	990,000
5 未払法人税等	870,234	280,425	589,808	210.3	1,389,027
6 その他	1,613,377	1,539,449	73,927	4.8	2,168,232
流動負債合計	17,093,295	13,765,065	3,328,229	24.2	18,260,436
固定負債					
1 長期借入金	4,875,000	5,350,000	475,000	8.9	4,900,000
2 役員退職慰労引当金	210,145	176,417	33,728	19.1	201,788
3 その他	86,006	108,603	22,596	20.8	86,006
固定負債合計	5,171,151	5,635,020	463,868	8.2	5,187,795
負債合計	22,264,446	19,400,085	2,864,360	14.8	23,448,231
(資本の部)					
資本金	674,000	674,000	-	-	674,000
資本剰余金					
1 資本準備金	680,008	680,008	-	-	680,008
資本剰余金合計	680,008	680,008	-	-	680,008
利益剰余金					
1 利益準備金	30,000	30,000	-	-	30,000
2 任意積立金	17,026,053	15,033,969	1,992,084	13.3	15,033,969
3 第1四半期(当期)未処分利益	2,841,708	1,742,865	1,098,842	63.0	4,451,605
利益剰余金合計	19,897,761	16,806,835	3,090,926	18.4	19,515,574
その他有価証券評価差額金	5,305	1,965	3,340	169.9	5,042
資本合計	21,257,075	18,162,809	3,094,266	17.0	20,874,625
負債資本合計	43,521,522	37,562,895	5,958,627	15.9	44,322,856

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	11,547,256	6,908,623	4,638,632	67.1	39,433,119
売 上 原 価	7,313,302	4,330,826	2,982,476	68.9	26,058,745
売 上 総 利 益	4,233,953	2,577,796	1,656,156	64.2	13,374,373
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,194,962	2,039,337	155,625	7.6	8,524,642
営 業 利 益	2,038,990	538,459	1,500,530	278.7	4,849,731
営 業 外 収 益	108,494	207,987	99,493	47.8	694,747
営 業 外 費 用	40,587	57,472	16,884	29.4	202,103
経 常 利 益	2,106,896	688,974	1,417,922	205.8	5,342,375
特 別 利 益	18	-	18	-	2,525
特 別 損 失	2,621	15,146	12,525	82.7	76,390
税引前第1四半期(当期) 純利益	2,104,293	673,827	1,430,465	212.3	5,268,509
法人税、住民税及び事業税	830,000	270,000	560,000	207.4	2,030,000
法人税等調整額	5,291	44,275	49,566	-	170,217
第1四半期(当期)純利益	1,279,585	359,552	920,032	255.9	3,068,292
前 期 繰 越 利 益	1,562,122	1,383,313	178,809	12.9	1,383,313
第1四半期(当期)未処分利益	2,841,708	1,742,865	1,098,842	63.0	4,451,605

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前第1四半期(当期)純利益	2,104,293	673,827	5,268,509
2. 減 価 償 却 費	332,116	326,314	1,282,209
3. 貸倒引当金の増減額(減少額)	18	6,809	166,563
4. 役員退職慰労引当金の増減額(減少額)	8,356	8,852	34,224
5. 受取利息及び受取配当金	2,365	1,869	11,394
6. 支 払 利 息	31,385	47,996	164,486
7. 為替差損益(差益)	-	6,569	6,537
8. 保 険 収 益 金	4,443	109,950	293,544
9. その他営業外損益	19,381	23,128	87,632
10. 固定資産除売却損	2,495	10,476	31,464
11. 固定資産売却益	-	-	2,391
12. 会 員 権 評 価 損	-	-	1,800
13. その他非資金損益	2,875	981	5,284
14. 売上債権の増減額(増加額)	1,243,028	1,751,738	2,407,043
15. たな卸資産の増減額(増加額)	750,813	1,004,990	32,115
16. 仕入債務の増減額(減少額)	421,507	2,709,082	533,903
17. その他資産の増減額(増加額)	70,819	136,689	41,779
18. その他負債の増減額(減少額)	53,110	16,145	14,005
19. 役員賞与の支払額	158,203	254,677	254,677
小 計	3,334,763	1,436,105	4,179,997
20. 利息及び配当金の受取額	2,365	1,869	11,394
21. 利息の支払額	32,572	54,894	175,530
22. 法人税等の支払額	1,348,793	1,501,031	2,152,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,955,763	2,990,161	1,863,431
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資有価証券の売却・償還による収入	-	-	16,561
2. 投資有価証券の取得による支出	-	-	20,000
3. 有形固定資産の取得による支出	294,228	131,385	281,516
4. 有形固定資産の売却による収入	139	127	15,534
5. 無形固定資産の取得による支出	546,147	291,714	662,425
6. 保険積立金の解約による収入	8,947	202,637	599,318
7. 保険積立金の積立による支出	8,918	9,945	175,596
8. 定期預金の預入による支出	-	-	100,000
9. そ の 他	3,828	17,619	72,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	836,378	212,659	535,702
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額	-	-	500,000
2. 長期借入金の返済による支出	540,000	55,000	1,490,000
3. 配当金の支払額	624,121	497,573	619,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,164,121	552,573	1,609,758
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	6,569	6,537
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	44,736	3,748,825	275,492
現金及び現金同等物の期首残高	10,664,874	10,940,366	10,940,366
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	10,620,138	7,191,541	10,664,874

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの	第1四半期末日（決算日）の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
時価のないもの	移動平均法による原価法

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料・仕掛品	総平均法による原価法
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法

3. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

4. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 5～50年 機械及び装置 7～17年
無形固定資産	定額法 ただし、ソフトウェアの市場販売分については、販売可能期間（3年）、自社利用分については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法
投資不動産等	建物 定額法 その他 定率法 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 39～47年 その他 6年

5. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、第1四半期末（当期末）における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、第1四半期末（当期末）において発生していると認められる額を計上しております。なお、年金資産見込額が退職給付債務見込額を超過しており、その差額は前払年金費用として計上しております。数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支出に充てるため、内規に基づく第1四半期末（当期末）要支給額を計上しております。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

7. ヘッジ会計の方法

(1)ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。

また、金利スワップの特例処理の要件を満たすものについては、特例処理を行っております。

(2)ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段：金利スワップ取引

ヘッジ対象：借入金利息

(3)ヘッジ方針

ヘッジ取引の管理は、総務センタが担当しており、執行と事務手続きを分離するなどにより、相互牽制が働く体制をとっております。

(4)ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジの有効性評価は、借入金の金利変動リスクを回避する目的とキャッシュ・フローの固定化を目的としており、有効性が高いと認めております。

(5)その他

取引契約においては信用度の高い金融機関を相手先としており、信用リスクはほとんどないと判断しております。

8. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日が到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなっております。

9. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜処理を行っております。

販売実績

(単位：千円)

事業部門別		当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増減率	(参考) 平成16年3月期
(情報システム事業)				%	
製品	ホールコンピュータ	1,948,810	1,324,647	47.1	6,828,966
	景品顧客管理システム	1,130,077	703,588	60.6	3,620,688
	情報公開システム	1,861,404	766,743	142.8	5,296,822
	その他	253,257	142,156	78.2	558,792
商品	消耗品等	70,140	67,341	4.2	288,688
工事収入等		1,388,373	1,109,156	25.2	5,158,497
小計		6,652,064	4,113,632	61.7	21,752,456
(制御システム事業)					
製品	表示ユニット	2,375,101	1,063,723	123.3	5,852,521
	制御ユニット	652,236	372,239	75.2	3,469,461
	その他	21,100	16,502	27.9	437,034
商品	部品	1,846,753	1,342,525	37.6	7,921,645
小計		4,895,191	2,794,990	75.1	17,680,663
合計		11,547,256	6,908,623	67.1	39,433,119

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。